

【報告】

全国禁煙アドバイザー育成講習会

(2022年11月)第286回(群馬・web開催)、第287回(石川・ハイブリッド開催)

【第286回全国禁煙アドバイザー育成講習会 群馬・web開催】

- ◆開催日：(1)2022年11月6日(日) ライブ
(2)2022年11月19日(日) 録画放映

◆主催・共催：高崎健康福祉大学・日本禁煙科学会・禁煙マラソン・群馬禁煙支援医歯薬ネット

◆後援：群馬県・高崎市・群馬県医師会・群馬県歯科医師会・群馬県薬剤師会・群馬県看護協会・群馬県栄養士会・
高崎市医師会・高崎市歯科医師会・日本健康運動指導士会群馬県支部・高崎市薬剤師会・群馬県臨床検査技師会・
日本健康文化協会・ぐんま受動喫煙防止協議会・健康日本21推進全国連絡協議会

【主たるプログラム】

講演1

禁煙治療と禁煙最新情報

京都大学大学院医学研究科 高橋裕子

講演2

群馬における禁煙支援

高崎健康福祉大学 東福寺幾夫

講演3

認知行動療法の禁煙支援への利用

大阪商業大学公共学部 東山明子

Q & A

開催報告

以下のごとく、第280回全国禁煙アドバイザー講習会in群馬を開催しましたので報告します。各団体におかれましては、後援名義のご提供、参加者募集や協賛金などご支援いただきました。心より感謝申し上げます。

【受講者】 70人 内訳 一般参加：40名（医師2名・看護師18名・保健師4名・薬剤師16名）、
群馬県医師会：5名（医師3名・看護師2名）、群馬県薬剤師会：25名

【講習内容】

講演1 高橋先生 最近の喫煙事情と禁煙指導法について講演された。

日本は加熱式たばこの世界最大のマーケット。妊娠中の加熱式たばこ利用で乳児のアレルギー増加が確認された。製造工程が管理されていない電子たばこの利用者に肺損傷が発生している。喫煙者はCOVID-19抗体価が低い。加熱式たばこ・電子たばこへの移行を禁煙とする国もあるが、日本では禁煙とは言わない。最近はやりの水たばこは1時間吸うとニコチンは紙巻きたばこの70本分・有害物質100～200本分になる。

講演2 東福寺 群馬における禁煙支援活動の概要や高崎健康福祉大学の禁煙アンケート結果について講演。

20歳未満の学生の喫煙はほぼなくなったが、母親の影響が大きい。健大では禁煙治療費助成制度を設け、教職員・学生の禁煙を支援している。学生の喫煙者ゼロを目指して活動を継続する。

講演3 東山先生 喫煙が心理に及ぼす影響や、喫煙者に対する認知行動療法について講義された。

喫煙者は注意力・集中力が低く、気分が落ち着かない傾向が強い。「たばこを吸うと集中できる」は認知の問題。問題行動の原因は個人の認識にある。認知を改善し、行動変容をもたらすのが認知行動療法。認知行動療法には副作用はない。肯定的受容・笑顔で気楽に、ポジティブシンキングでトライして欲しい。

【所感】

今回は全面オンライン方式での開催となりましたが、参加者数は対面開催した一昨年度と同等レベルの70人となりました。例年通りのご後援をいただいた県内関係団体に、そして中身の濃い講義をして下さった講師の先生方に心より感謝申し上げます。事情が許せば、来年は対面方式で開催したいと考えております。

【次回】

来年2023年は11月5日(日)に群馬県高崎市・高崎健康福祉大学にて開催の予定です。

(文責：東福寺幾夫(高崎健康福祉大学))

※東福寺先生の報告の内、開催概要と重複する部分については、省略させて頂きました。(編集子)

【第287回全国禁煙アドバイザー育成講習会 石川・ハイブリッド開催】

- ◆開催日：2022年11月13日（日）
◆主催・共催：日本禁煙科学会、NPO法人禁煙ネット石川、禁煙マラソン
◆後援：健康日本21推進全国連絡協議会

【主たるプログラム】

オリエンテーション

NP0法人禁煙ねット石川 理事

公立小松大学保健医療学部看護学科 池田美智子

NP0法人禁煙ねット石川について

NP0法人禁煙ねット石川 事務局長 吉田健治

産業医講習1

職場の喫煙対策～新型タバコの最新知識とタフスモーカー対策

日本禁煙科学会 高橋裕子

産業医講習2

实践！禁煙来

NPO法人禁煙ねット石川 理事、さはらファミリークリニック

理事長・院長 佐原博之

理事長講演

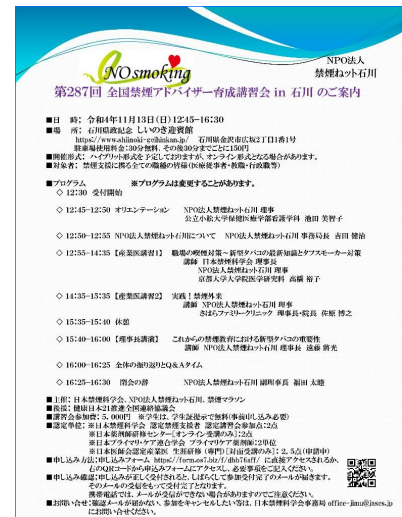
これからの禁煙教育における新型タバコの重要性

NP0法人禁煙ねット石川 理事長 遠藤将光

全体の振り返りとQ&Aタイム

閉会の辞

NP0法人禁煙ねット石川 副理事長 福田太睦



※次ページに NPO法人禁煙ねっと石川による開催報告を転載しました。(編集子)

No58 2022.11.15

全国禁煙アドバイザー育成講習会 in石川 より

「全国禁煙アドバイザー育成講習会 in石川」が、旧石川県庁の石川県政記念 しいのき迎賓館のセミナールームにて、11月13日に開催されました。



日本禁煙科学会、禁煙マラソンとの共催で国内各地で開催されているこの講習会は、全国では第287回となり、石川県では平成23年より金沢、小松の各会場で毎年開催し、コロナ禍による2年の中止を挟み、今回は3年振りで第10回となります。

今回の開催は、未だコロナ禍が終息しない為、オンラインと対面によるハイブリッド形式で行われ、国内各地より、看護師、保健師、薬剤師、医師等の40名の参加となりました。会場参加者は予想に反し、石川、神奈川、愛知の各県より各1名の3名のみで、県内からの6名を含め、17都府県より37名の方がオンライン参加されました。

プログラムはオリエンテーション、NPO法人禁煙ねット石川の紹介に続き、講師の先生方による講義、講演の後、質問タイムへと進行了しました。

産業医講習 職場の喫煙対策～新型タバコの最新知識とタフスモーカー対策
日本禁煙科学会理事長 高橋裕子 先生

産業医講習 実践！禁煙外来 NPO法人禁煙ねット石川 佐原博之理事

理事長講演 これからの禁煙教育における新型タバコの重要性
NPO法人禁煙ねット石川 遠藤将光理事長

高橋先生と遠藤理事長からは、新型タバコについて「害が少ない」という誤解から生じる問題、正しい知識の重要性について講義されました。

佐原先生は禁煙外来者を成功に導く支援指導の過程を自作の動画を交え大変分かり易く解説されました。



今回の講習会に参加された皆様には大変充実した一日であったと思います。